

【公立】新型コロナウイルス感染症の対応について

★発熱等のかぜ症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。

★医療機関の診断を踏まえ、受検の可否について、中学校へ相談してください。

→できるだけ、入試前日の16時頃までに連絡してください。可能な対応を高校と協議します。

→夜間や早朝の連絡は、進路携帯050-へお願いします。

○次ページのフローチャートを参考にして、学力検査および面接の受検の可否を相談してください。

→必要な手続きを中学校を通して行い、別室での受検や追検査等の措置をとります。

→書類作成のため、保護者に来校をお願いすることがあります。

○ごく一部の学校を除き、ほとんどの学校で、検査中の保護者控室はありません。

○検査場入口において非接触体温計による検温や、手指消毒を行ってから入場する学校があります。

→時間に余裕をもって受検校へ出かけるようにしてください。

○検査中の受検生の様子から試験監督者が必要と判断した場合、受検生を別室へ案内したり、検温を求めたりすることがあります。

○検査中に体調の異常を感じた場合は、遠慮なく試験監督に申し出て、指示を受けてください。

○学力検査中に防寒具の着用が認められています。

→コート、ジャージ、ウィンドブレーカーなど中学校で着用しているもの。

→ひざ掛け、座布団なども学力検査中に使用できる。

→コート類を学力検査中に着用しない場合は、いすの背もたれにかけておく。

→学力検査中の防寒具の脱着は、横や後ろの受検生の解答用紙を見ないように注意して行う。

→リスニング中は防寒具を着脱しない。

○面接のときの防寒具については、受検校の指示にしたがってください。

○試験の途中で体調不良となり、帰宅させることが適当であると受検校が判断した場合、保護者によるお迎えが要請されることがあります。

→受検できなかった教科は、追検査となります。

○休憩時間における他の受検生との接触、会話は極力控えるようにしましょう。

→終了した試験の答え合わせや、次の試験科目の問題の出し合いなどは、不安要素となりうるので、控えるようにしましょう。

○昼食時を除き、常にマスクを着用してください。

→面接試験時もマスクは着用したままで構いません。

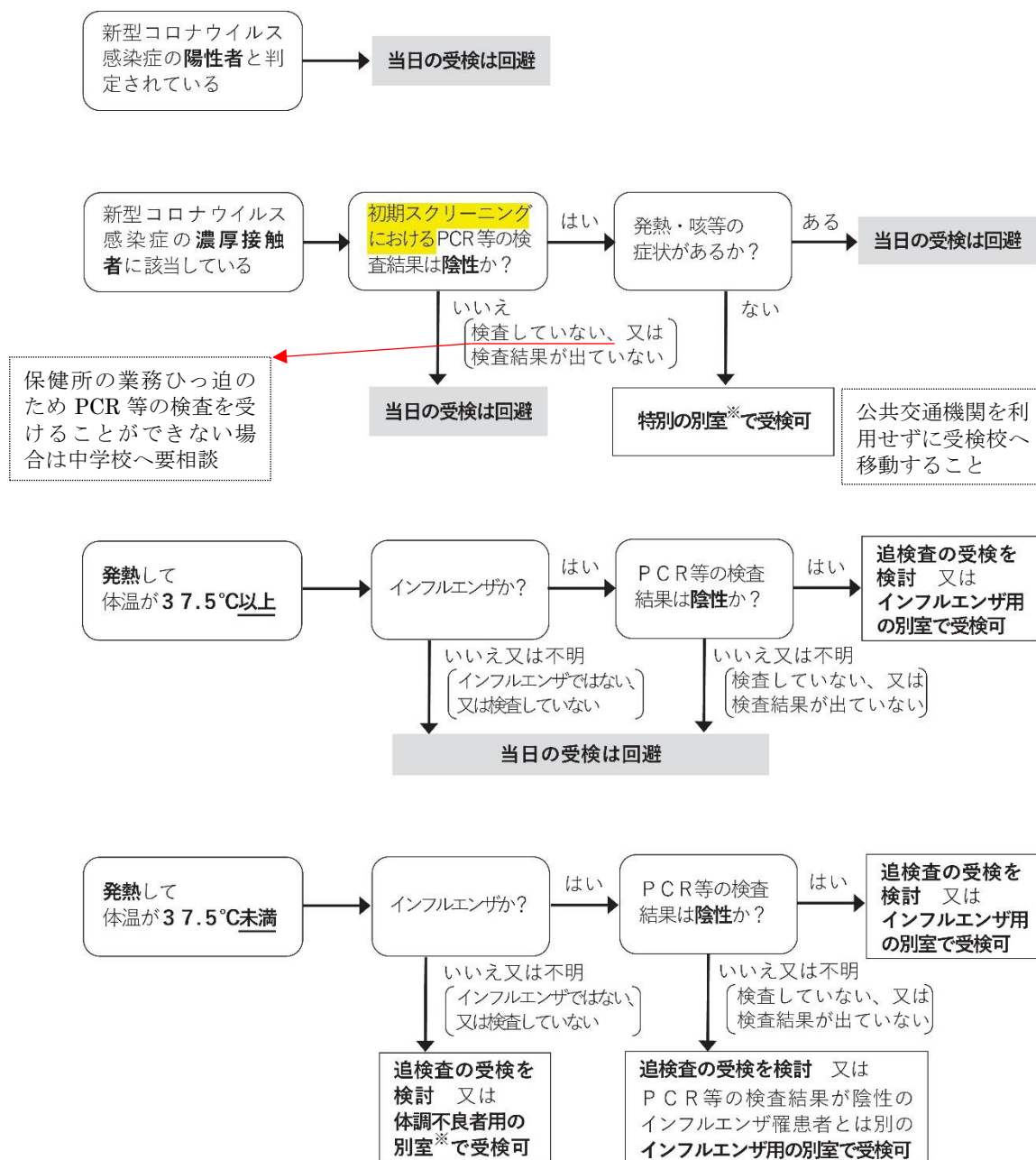
○昼食は自席でとり、机を移動させず、部屋の前方向を向いて無言で食べるようにします。

○使用済みのティッシュやマスクは、試験会場で捨てずに、持ち帰るようにします。

検査当日の受検者の状況による対応

※面接、特別検査、追検査も同じ

受検者の状況



別室の種類	対象者
特別の別室	濃厚接触者に該当しているが、PCR等の検査結果が陰性であり、かつ、無症状の者。
体調不良者用の別室	発熱・咳等の症状がある体温が37.5℃未満の体調不良者。
インフルエンザ用の別室	インフルエンザと判定されており、かつ、新型コロナウイルスに関するPCR等の検査結果が陰性であるもの。

「特別の別室」と「体調不良者用の別室」は、高校の実情により、同じ部屋となる場合があります。

全日制課程 通常の追検査 A：3月9日（水） B：3月12日（土）

特別の追検査 3月25日（金）

→通常の追検査を含めて、A、Bいずれのグループの高校においても学力検査を受けることができなかった者が対象

定時制課程の追検査はありません。前期選抜を受検できなかった場合は、後期選抜に再出願し、受検します。